事業番号	15　02　04

事業改善シート（30年度実施事業分）

■当初要求　□当初予算案　□補正予算案　□点検

事　業　名	「チームとしての学校」スクール・サポート・スタッフ配置事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	義務教育課
		実施期間	H30 ～	E-mail	gimukyo@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン）　※計画策定中のため変更があります

政策推進の基本方針	学びの県づくり

1　事業の概要

現状（予算編成時）	平成29年度「4・5月教職員の勤務時間等の調査」では教員一人当たりの1か月平均時間外勤務時間は63時間44分であり、前年と比較し微増。本来業務のほかに諸事務、部活動、授業補助等の多種の業務が長時間勤務の一因となっている。今後、学習指導要領の改訂に伴う授業改善や複雑化した課題への対応等、教員により高い職能が求められることから、本来業務に注力できるための人的支援が必要。	30年度要求額	97,344 千円
		職員数	1.00 人
目指す姿	授業以外の諸業務を補助的に行うサポート・スタッフを学校に配置し、教員の負担軽減を図ることで、教員が児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を作る。 （主な実施内容：授業補助、印刷業務、採点業務等を補助的に行うサポートスタッフを一定規模以上の学校に配置する。 ）		

事業コスト

区　分（単位：千円）		28年度	29年度	30要求	30予算案
予算額	前年度繰越				
	当初予算			97,344	
	補正予算				
	合計（A）	0	0	97,344	0
Aの財源	一般財源			64,897	
	県　債				
	国庫支出金			32,447	
	その他	0	0	0	0
決　算　額（B）					
概算人件費	職員数（人）			1	
	概算人件費（C）	0	0	7,914	0
概算事業費（B（A）+C）		0	0	105,258	0

指標及びその達成状況

No	成果指標	28年度末	29年度末（見込）	30年度 目標値	30年度 成果	30年度 達成状況
1	1か月の時間外勤務時間が45時間以下または前年度比10%以上減の学校の割合（配置			80%		

成果指標設定理由	サポートスタッフを活用した業務改善に向けた学校マネジメントの実施状況を、時間外勤務時間の改善状況によって評価する。

指摘事項等への対応	指摘事項	対　応
□ 監査 □ 決算特別委員会 □ 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	政策推進の基本方針	細事業名	30年度　実施内容（予定）	職員数（人）	29年度（当初）	30年度（要求）	30年度（予算案）
1	学び	「チームとしての学校」スクール・サポート・スタッフ配置事業	授業補助、印刷業務、採点業務等を補助的に行うサポートスタッフとして非常勤職員を小中学校120校程度に配置する。	1.00		97,344	
			合計	1.00	0	97,344	0

※「2　事業を構成する細事業の内容」の「施策推進の基本方針」の略称については次のとおりです。
学び…学びの県づくり　産業…産業の生産性が高い県づくり　快適…人をひきつける快適な県づくり　いのち…いのちを守り育む県づくり
居場所・出番…誰にでも居場所と出番がある県づくり　自治…自治の力みなぎる県づくり